

区民等及び区は、区政に関する情報を共有し、主権者である区民が、自らの判断と責任の下に、区政に参画できる住民自治の実現を目指すものとする

(自治基本条例…第3条-2)

杉並の問題をみんなで考える会

「考える会」は、杉並区の住民たちが、自分たち杉並区の住民たちのために活動する市民グループです。

web : <http://suginami.kangaeru.tokyo/>
TW : @kangaeru_minna
mail : minna@suginami.kangaeru.tokyo

杉並に「ヘイト議員」は要りません！

佐々木ちなつ議員の本会議質問を巡って

26日の臨時本会議で佐々木議員の発言一部取り消しを認める採択のあとの議長経過説明と見解

12日の発言については、ただちに事務局に指示し、発言の真意を確認するとともに、翌13日発言取り消しの留保を宣告し、記録を調査しました。19日、私(議長)と副議長で、本人に対し、「他者を傷つける発言」「品位をそこなう発言」があったことを指摘

区民の声を区政に届けることには、区議会議員の最も大切な責務です。議会における発言は、議員の見識と責任において最大限尊重されるべきものです。しかしながら、いたずらに他者を傷つける発言や品位を欠く発言が行われることは、



議員控え室を回り、抗議の要請(24日)



朝鮮学校支援者から厳しい声(会見)

し、嚴重に注意をいたしました。20日、本人から発言取り消しの申し出があったため、急遽本会議を開催しました。

区民の声を区政に届けることには、区議会議員の最も大切な責務です。議会における発言は、議員の見識と責任において最大限尊重されるべきものです。しかしながら、いたずらに他者を傷つける発言や品位を欠く発言が行われることは、

「ヘイト議員は要らない」。そのために、私たちは何ができるのか、考えて行くべきではないでしょうか。

「歴史認識の違い」「ではない

9月12日、杉並区議会第3回定例会の一般質問で佐々木ちなつ議員(一人会派・正理の会)が、「区内小学校で使用される社会科教科書の内容について」という質問を行いました。そこで行われたのは、質問ではなく、ヘイトスピーチそのものでした。国内メディア(朝日・東京など)が報道したほか、韓国メディア(MBS・JTBC)でも報道されています。『ヘイト議員のいる杉並』として有名になりつつあります。

ランの会のメンバーからは、「第九学校は地域との交流もなっている。デマを流布する悪質なヘイトスピーチは認めるわけにはいかない」と、厳しい声が相次ぎました。

区民の投票によって選ばれた区議会議員の本会議での発言は、議長が言うように、本来であれば最大限尊重されるべきものです。憲法21条には表現の自由も定められています。

しかしながら、佐々木議員の発言の根拠は「ユーチューブで有名な人が言っている」というもの。さらには根拠を示さず「杉並区の子どもがいに遭っている」など、特定の民族に対する明確な差別であり、「表現の自由」から逸脱したものであって、尊重されるべき言論と言えらるものではありません。

10月8日には、市民が直接抗議のため佐々木議員を訪ねましたが、質問にまともに答えることはありませんでした。同日、超党派議員18名が連名で、発言撤回と謝罪を求める申し入れを行いました。佐々木議員は控室から出ることは無く対応しませんでした。

「ヘイト議員は要らない」。そのために、私たちは何ができるのか、考えて行くべきではないでしょうか。

「議員には発言の自由があるんじゃないの?」

一部会派議員辞職を要請

一部会派は、27日、「発言の全面撤回と謝罪・議員辞職」の要請を行いました。

超党派議員が申し入れ

「阿佐ヶ谷の安全と安心って? ~緑と防災を考える~」

「都市計画道路って何? ~私たちが主張できることは? 営業権・生活権について~」

補助133号の延伸に反対する会 集会

静かな街を壊さないで 133号線道路延長反対

「阿佐ヶ谷の安全と安心って? ~緑と防災を考える~」

「都市計画道路って何? ~私たちが主張できることは? 営業権・生活権について~」

「阿佐ヶ谷の安全と安心って? ~緑と防災を考える~」

「都市計画道路って何? ~私たちが主張できることは? 営業権・生活権について~」